

令和5年度事業計画書

1 事業の実施計画

<令和5年度方針>

ウクライナ侵攻による飼料等資材価格の高騰など畜産物を取り巻く国際情勢がめまぐるしく変化
 する中、国内では物価高により流通・消費が大きく変化している。また家畜防疫面では、国内で高病
 原性鳥インフルエンザの相次ぐ発生や豚熱の散発から、防疫対策のさらなる強化が求められている。

和歌山県の畜産が今後とも健全に発展していくための基礎として、生産基盤の強化や畜産経営に
 おける生産効率の改善、収益性強化の支援に重心を置くことはもとより、家畜及び畜産物の生産・流
 通及び価格の安定を図る事業を実施する。加えて、家畜防疫衛生対策向上や生産から消費まで「食の
 安全」の確保対策・相互理解を醸成する活動等を展開していくこととしている。

そのため、公益社団法人畜産協会わかやまは、県関係機関及び会員団体等の理解と協力を得ながら
 連携を強め組織強化を図り、畜産の健全な発展に資することを目的に以下の諸事業を積極的に推進
 する。

(1) 公益目的事業

畜産に関する生産の振興に関する事業

(趣旨・目的)

国民生活に不可欠な食料である畜産物（牛・豚・鶏肉、卵、牛乳等）を国内で安定的に供給
 し、食料自給率の向上に寄与することを目的とした、畜産の生産振興に関する以下の事業を実
 施する。

(事業内容)

1) 熊野牛改良増殖推進

全国的に実施されている和牛の育種改良のための血統登録を行い、牛の持つ能力を指標化し
 た育種価を判明させるとともに、和歌山県特産牛「熊野牛」の繁殖・産肉能力に関する個体情
 報の収集分析を行い、「熊野牛」飼養農家にデータの提供を行うとともに、育種改良に必要な研
 修等を行う。

	区分		計画	前年度計画
1	和歌山县委託	熊野牛改良増殖推進事業費 事業対象繁殖雌牛飼養農家 情報提供繁殖雌牛	1,236,000円 25戸 550頭	1,236,000円 25戸 550頭
2	地方競馬全国協会補助	畜産経営技術指導事業費 (肉用牛改良増殖推進体制強化事業)	→7)の1へ 統合	1,779,000円

3	全国和牛登録協会委託・補助	和牛登録事業費	1,764,973円	1,741,220円
		会員数	32戸	40戸
		和牛血統登録件数	701件	688件
		和牛登録研修会	1回	1回

2) 畜産技術高度化推進

飼養管理技術の調査研究、畜産を取り巻く情勢や動向の調査・分析、畜産経営技術の指導方針を検討するための畜産技術高度化支援指導研究会を開催するとともに、生産技術の改善指導、後継者等担い手の育成・就農支援、HACCP やポジティブリストへの対応等高度化する技術への対応指導を行う。

	区分	計画	前年度計画	
1	和歌山県委託	畜産経営指導事業費 支援指導研究会 経営改善指導 担い手支援指導 高度化支援指導	4,889,000円 1回 40回(20戸) 3回(各10戸) 30回(10戸)	4,800,000円 1回 40回(20戸) 3回(各10戸) 36回(12戸)
2	地方競馬全国協会補助	畜産経営技術指導事業費 (畜産経営指導等対策強化事業)	→7)の1へ 統合	2,450,000円
3	和歌山県農業協同組合 連合会委託	畜産技術経営指導事業費 技術及び経営指導 生乳生産履歴の管理指導	811,000円 6回(3戸) 16回(4戸)	811,000円 10回(5戸) 28回(7戸)
4	中央畜産会請負	畜産・酪農収益力強化整備等特別対策 事業費(全国推進事業) 全国実態調査	800,000円 10戸	880,000円 11戸
5	中央畜産会請負	畜産・酪農生産力強化対策事業費(家 畜生産性向上対策) データの収集	→2)の7へ 統合	378,000円 7戸
6	中央畜産会委託	畜産・酪農生産力強化対策事業費(家 畜生産性向上対策) データ分析・技術指導	→2)の7へ 統合	245,000円 7戸
7	中央畜産会請負	生産技術情報提供事業に係る生産技 術指導情報の収集業務	976,000円 14戸	(623,000円) (7戸)
8	中央畜産会委託 畜産経営相談窓口整備	畜産関係団体調整機能強化事業費 畜産経営相談窓口の設置	→7)の2へ 統合 常時	1,611,000円 常時
9	中央畜産会委託	家族経営における畜産DX推進事業 に係る調査・分析事業費 調査・分析農場	2,266,000円 1戸	2,266,000円 1戸

	地域研究会	1回	1回
--	-------	----	----

3) 畜産に対する理解増進

熊野牛を始め県内畜産物の生産から消費に至る「食の安全」の相互理解を促進するため、認定制度の運用を行うとともに、講師の派遣や畜産関連施設視察などを通じて一般の方々に県内畜産物の重要性の理解を増進するため各種PR活動を行う。

ア 熊野牛認定制度の運用

安全・安心な県産牛肉の提供を目的に、熊野牛の認定基準に適合した牛肉に対し認定証を交付する。

イ 熊野牛トレーサビリティシステムの運営管理

熊野牛の生産者情報や取扱店の情報を提供するサイトの運営管理を行う。

ウ 講演会等の開催

消費者を対象とした畜産の重要性をPRするための講演会講師を派遣する。

エ 畜産関連施設視察

馬事・畜産の普及啓発と県内畜産物の消費拡大を図る観点から、連携機関の協力を得て、一般消費者を対象とした競馬場視察を開催する。

	区分		計画	前年度計画
1	畜産物認定事業収益	熊野牛認定業務費 熊野牛認定証交付	3,060,000円 510件	3,290,000円 470件
2	地方競馬全国協会補助	畜産経営技術指導事業費 (県内畜産物認定制度推進事業)	→7)の1 へ統合	1,061,000円
3	和歌山県熊野牛ブランド化推進協議会委託	熊野牛トレーサビリティシステム管理作業費	547,200円	80,000円
4	地方競馬全国協会補助 講演会等の開催	畜産経営技術指導事業費 (地域畜産相互理解推進事業) 畜産おはなし講座	→7)の1へ 統合 3回	1,296,000円 3回
5	地方競馬全国協会補助 畜産関連施設視察	畜産経営技術指導事業費 (地方競馬支援対策事業) 競馬場視察	→7)の1へ 統合 1回	1,272,000円 1回

4) 畜産の活性化推進事業

畜産の生産力及び収益力強化を図るとともに、地域畜産の支援基盤の活性化を図るため、家畜増頭奨励金の交付や機械設備等導入支援を行うとともに、事業の円滑な推進のため、県内畜産関係団体との連絡調整会議等の開催及び県内畜産関係団体業務支援を行う。

ア 肉用牛経営安定対策補完事業

- ・中核的担い手育成増頭推進

地域の中核的担い手が計画的に優良な繁殖雌牛を増頭した場合、増頭実績に応じた奨励金を交付する。

- イ 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入事業）に係る事業推進
畜産クラスター協議会が導入するリース機械の手続き業務を行う。
- ウ 畜産生産性向上対策事業（ICT化等機械装置等導入事業）事業推進業務
労働負担軽減事業の円滑な推進を図るため、県内関係者への普及推進業務、畜産 ICT 応援会議に対して事業推進指導・内容確認業務を行う。
- エ 酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業（楽酪 GO 事業）都道府県段階推進業務
労働負担軽減事業の円滑な推進を図るため、県内関係者への普及推進業務、楽酪応援会議に対して事業推進指導・内容確認業務を行う。
- オ 和歌山県熊野牛子牛市場業務
和歌山県熊野牛子牛市場の業務のうち一部（証明書作成、代金管理等）を実施する。
- カ 熊野牛産地化推進協議会事務局業務
熊野牛産地化推進協議会の事務局業務の一部（会計等）を実施する。
- キ 熊野牛子牛市場業務
熊野牛子牛市場の業務のうち一部（事務処理、会計等）を実施する。
- ク 全国和牛能力共進会和歌山県出品協議会事務局業務
全国和牛能力共進会和歌山県出品協議会の事務局業務の一部（事務処理、会計等）を実施する。
- ケ 和歌山県養鶏協会事務局業務
和歌山県養鶏協会の事務局業務の一部（事務処理、会計等）を実施する。
- コ 地域団体連携協調体制強化
地域畜産関係団体との連携強化、生産者の組織化、県内の生産者や関係団体との連携強化を図るための活動を実施する。
- サ 生産基盤拡大加速化事業（肉用牛）業務
輸出に適した和牛肉の増産のため、計画的に繁殖雌牛を増頭した場合に、増頭実績に応じて奨励金を交付する事業の推進、県内における取組主体の取りまとめ、窓口業務、連絡・調整・データ整理及び調査業務を行う。

	区分		計画	前年度計画
1	農畜産業振興機構補助	肉用牛経営安定対策補完事業費 中核的担い手育成増頭推進 10万円/頭（高能力牛） 8万円/頭	2,160,000円 13頭 2頭	1,554,000円 6頭 4頭
2	中央畜産会委託	畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業費（機械導入事業）	489,000円	487,000円
3	中央畜産会委託	畜産経営体生産性向上対策事業費（ICT化等機械装置等導入事業）	176,000円	178,000円
4	中央畜産会委託	酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業費（楽酪 GO 事業）	531,000円	498,000円
5	和歌山県農業協同組合	和歌山県熊野牛子牛市場業務費	284,000円	284,000円

	連合会委託	子牛市場	5回	5回
6	熊野牛産地化推進協議会委託	熊野牛産地化推進協議会事務局事務費	200,000円	200,000円
7	熊野牛産地化推進協議会委託	熊野牛子牛市場業務費 子牛市場	1,692,000円 5回	1,517,000円 5回
8	全国和牛能力共進会和歌山県出品推進協議会委託	全国和牛能力共進会和歌山県出品推進協議会事業費 委員会	360,000円 2回	310,000円 2回
9	和歌山県養鶏協会委託	和歌山県養鶏協会事務局事務費	282,000円	282,000円
10	地方競馬全国協会補助 地域団体連携強調体制強化	畜産経営技術指導事業費 (地域団体連携体制強化事業) 畜産関係団体連絡協議会 種牛共進会	→7)の1 へ統合 1回 1回	2,085,000円 1回 1回
12	全国肉用牛振興基金協会委託	生産基盤拡大加速化事業(肉用牛)業務費	525,400円	522,800円

5) 家畜衛生対策事業

畜産物の安心・安全確保や家畜の健康維持を図るため、家畜伝染病の発生予防や自衛防疫対策を確立するための研修会等の開催及び家畜伝染病発生時の経営再開支援を行う。

ア 死亡牛の円滑な収集、輸送及び処理並びにBSE検査費用の一部を補助することで、消費者に対する信頼を確保する。

イ 家畜伝染病に対する地域自衛防疫対策を確立するための研修会等を行う。

ウ 家畜伝染病発生時の復興支援のため、家畜防疫互助制度への参加推進を行う。

	区分		計画	前年度計画
1	農林水産省補助	牛疾病検査円滑化推進対策事業費 死亡牛検査処理補助対象	550,000円 14頭	600,000円 20頭
2	中央畜産会補助	家畜防疫・衛生指導対策事業費 防疫演習 防疫研修会	3,400,000円 1回 3回	4,800,000円 4回
3	中央畜産会委託	家畜防疫互助等推進事業費 家畜防疫互助金交付契約者	880,000円 46戸	547,000円 46戸
4	家畜防疫互助金交付契約手数料収益	家畜防疫互助金交付契約手数料 ※新規契約者分	0円 3.7千円/1契約	3,700円 3.7千円/1契約

6) 肉用牛価格安定対策事業

県内肉用牛飼養農家からの生産者積立金と補助金等で基金を造成し、肉用牛価格があらかじめ設定した基準価格を下回った場合、基金を取り崩して補給金(補填金)を交付する。

ア 肉用子牛生産者補給金制度

	区分		計画	前年度計画
1	農畜産業振興機構補助	肉用子牛生産者補給金制度運営体制整備強化事業費 内事務委託費 事務委託先（和歌山県） 生産者補給金交付契約者 肉用子牛個体登録頭数（R5.1～R5.12） 黒毛和種 乳用種 交雑種	6,847,000円 (275,000円) 1団体 33戸 520頭 495頭 5頭 20頭	6,725,000円 (255,000円) 1団体 33戸 550頭 480頭 10頭 60頭
2	生産者積立金	農畜産業振興機構積立助成金 和歌山県補助金（積立準備金） 生産者負担金	445,000円 222,500円 222,500円	501,000円 250,500円 250,500円
3	生産者補給金交付契約手数料収益	生産者補給金交付契約手数料	468,000円 900円/頭	459,000円 900円/頭
4	生産者補給金	生産者補給交付金（機構負担分） 生産者補給交付金交付頭数（R5.1～R5.12） 乳用種 生産者補給金（積立金取崩分） 生産者補給金交付頭数（R5.1～R5.12）	135,000円 2頭 2頭 0円 0頭	0円 0頭 0円 0頭

イ 肉用牛肥育経営安定交付金制度

	区分		計画	前年度計画
1	農畜産業振興機構委託	肉用牛肥育経営安定交付金制度経営安定委託業務費 内事務委託費 内業務委託費 肥育牛補填金交付契約者数 事務委託先（市町村・配飼協・JA） 業務委託先（配飼協）	5,922,000円 (191,000円) (145,000円) 21戸 10団体 1団体	5,924,000円 (201,600円) (109,000円) 22戸 10団体 1団体
2	肥育牛積立金	生産者負担金 肥育安定基金造成頭数（R5.4～R6.3） 肉専用種 交雑種 乳用種	5,440,000円 850頭 765頭 80頭 5頭	7,360,000円 1,000頭 880頭 100頭 20頭
3	肥育牛補填金交付契約手数料収益	肥育牛補填金交付契約手数料	850,000円 1,000円/頭	820,000円 1,000円/頭
4	肥育牛補填金	肥育牛補填金 肥育牛補填金交付頭数（R5.2～R6.1）	5,040,000円 850頭	3,432,500円 820頭

	肉専用種	765 頭	730 頭
	交雑種	80 頭	70 頭
	乳用種	5 頭	20 頭

ウ 和子牛生産者臨時経営支援事業

子牛価格が堅調に推移するまでの間、和子牛生産者のセーフティネットを臨時的に措置し、肉用子牛生産基盤の安定を図るため、和子牛生産に係る合理化に取り組む和子牛生産者に対し、子牛の平均価格が基準価格を下回った場合に奨励金を交付する事業の推進業務を行う。

	区分	計画	前年度計画
1	農畜産業振興機構補助 和子牛生産者臨時経営支援事業費	250,000 円	—

7) 1)～6)の事業を実施するため、畜産経営の支援体制の強化、地域畜産の活性化、安全かつ安定的な食の提供、馬事普及啓発の推進体制の強化を図るとともに、県及び他の畜産関係団体が行う事業に対して、本協会の趣旨に反しない限り協力する。

	区分	計画	前年度計画
1	地方競馬全国協会補助 畜産経営技術指導事業費	15,000,000 円	(9,943,000)
2	中央畜産会委託 地域畜産支援指導等体制強化事業に係る委託事業費	2,400,000 円	(1,611,000)

2 重要な契約に関する事項

令和5年度に締結予定の多額の長期借入金契約、重要な資産の売買契約、重要な工事の発注予定はない。

3 役員会等に関する事項

(1) 監査会

開催予定年月 令和5年5月

主な議事事項 1) 令和4年度事業報告等の監査
2) 計算書類及びその付属明細書並びに財産目録の監査

(2) 理事会

(第1回)

開催予定年月 令和5年6月

報告事項 職務執行報告

主な議事事項 第68回定時総会提出議案について

(第2回)

開催予定年月 令和6年3月

報告事項 職務執行報告

主な議事事項 1) 令和6年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込み

を記載した書類について

(3) 総会

(第 68 回定時総会)

開催予定年月 令和 5 年 6 月

主な議事事項

- 1) 令和 4 年度事業報告並びに計算書類等の承認について
- 2) 会費の金額及び納期並びにこれらの免除について
- 3) 役員の一部選任について